

IT を利活用した仲間運営管理システム

池田 勇介

1. はじめに

近年、わが国ではいわゆる団塊の世代が定年となりシルバー世代が増加したことなどから、余暇を楽しむ人たちが様々な形でコミュニティを作っている。会員が 10 名前後と少数のコミュニティであれば招集案内や資料の配布などの情報伝達は、会員の中で事務処理を経験した人が一人いればパソコンや電話・FAX 等で運営管理を行うことができる。

しかし、会員が増加し 20 名以上になると会費の管理や定例会の出欠管理などの管理業務が増加し、事務担当の会員への負担が増大していく。

会が活性化するためには、トップに立つ人のリーダーシップが大きく影響することは確かであるが、トップが変わっても活性化するには、会の運営を司る人の存在が大きい。ところが、仲間の集まりで人のお世話を無心で行えて運営管理に長じた人は往々にして少数である。したがって、そのような人は貴重な存在となって長年、会に尽くすことになる。会が円滑に運営できるという点では問題がないのだが、何にするにもその人に聞かないといふ分からない。交代して欲しいと言われても誰も手を挙げてくれないということはよく聞く。

そのような問題を解消し、誰にでも会の運営ができることができればと、インターネットによるクラウドシステムを活用し最小の費用で、できれば無料で運用できるシステムを記述する。

2. 運用管理に求められる機能

どのような会でも必要とされる機能として

① 会員管理

会員の基本情報（入会日・電話番号・住所など）

② 行事の出欠管理

定期的に行われる行事、イベントなどの出欠状況の把握

③ 連絡事項

各種行事や事務に関する連絡など

④ 資料作成

会議・総会・会則などの資料作成と配布資料の印刷・製本

⑤ 会計管理その他

入出金、予算管理 などある。

2. 1 使用する IT ツール

使用する IT ツールを選択する条件は、

- ① 運営管理者のパソコンに管理ソフトをインストールなしでできること
*管理者が変更になった場合に管理ソフトやデータ移行に手間がかかる
- ② クラウド（インターネット）によってどこからでも利用できること
- ③ PC、スマートフォン、タブレットなどのデバイスが利用できること
- ④ 費用・・・無料で使えるが、有料でも月額費用が 1000 円前後で使えること
- ⑤ 会員数・・・会員数 50 人以上で使えること

- ⑥ 信頼性・・・データ漏えい、不正アクセスなどのセキュリティ信頼度高いこと
- ⑦ 操作性・・・Word や Excel ができる程度で操作でき、スマートフォンでも使えること
- ⑧ 持続可能性・・・サービスの持続性に不安がないこと

以上の条件下において選択したツールは、

会員管理やスケジュール管理など会運営の中心的なツールとして、サイボウズ Live、出欠管理に Google ドライブ、広報的役割としてのホームページを Jimdo (ジンドゥー) とした。

次に選択したツールについて説明する。

【サイボウズ Live】

①特徴

国内シェア No.1 のグループウェア「サイボウズ」を提供しているサイボウズ株式会社が社外やプライベートでの情報共有を円滑にすることを目的に開発した。

一般的なグループウェアに加えてチャット機能があり、300 人まで同時にチャット（メール）ができる。無料で使用でき、公的な機関も利用している。

②適している用途

社外やプライベートでの情報共有に活用することを目的に開発されているため、社外関係者の多いプロジェクトでの利用に最適である。またタスク機能もついているので、関係団体との団体業務の管理・運営などにも向いている。

③使用できる容量

1 GB 使用できる。

(iQube 4 種の無料グループウェア徹底比較を参照)

【Google ドライブ】

①特徴

Google 社のツールの一つで、インターネット上に写真や PDF・仕事の資料など、データを保存しておく。Google 社のサービスはこれまでに消滅したものがあがるが、現在のサービスを継続できる新たなサービスに引き継がれている。

②アンケート機能の活用

アンケート機能を活用して、例会やイベントの出欠フォーマットを作成することができる。Google Document と連動しているので Excel と同様な表計算フォームが作成される。共同編集もできる。

③容 量

無料で 15G あるので写真も保存できる。

【Jimdo】

①特徴

専門的な事を知らなくても、Word、Excel ができる程度でホームページが作成できる。

②ドメイン

無料でも短めなドメインが取得できる。(例：edosobalie.jimdo.com)

有料版では独自ドメインが取得できる。(11,340 円/年額または 28,980 円/年額)

③スマートフォン対応

作成したホームページはスマートフォンに自動的に対応するので最適に表示される。

2.2 運営管理業務と利用するツール

会運営管理		IT ツール
1	会員管理（会員の住所、連絡先、近況など）	サイボウズ Live
2	行事出欠管理（例会・総会・ボランティアなど）	Google ドライブ、サイボウズ Live
3	行事進捗管理（実行すべき項目の管理）	サイボウズ Live
4	伝達事項（お知らせなど）	サイボウズ Live
5	データ保存（各種資料・写真など）	サイボウズ Live、Google ドライブ
6	会員同士のコミュニケーション	サイボウズ Live、(LINE、Facebook)
7	会員募集（ホームページ）	Jimdo、(Facebook)
8	活動報告（ホームページ）	Jimdo、(Facebook)
9	会計管理（入出金管理）	Excel

*LINE、Facebook は副次的に利用

2.3 ツールの説明

ツールの使い方についてそれぞれ記述することは紙面の都合でできないが、会運営管理のサイボウズ Live の使い方と会計の一部を説明する。

- (1) サイボウズ Live は、管理者になる人がサイボウズ Live <https://cybozulive.com> からメールアドレスとパスワードを入力し、サイトへ入ってグループを作成、会員へメールで招待することから始まる。

①会員のサイボウズへの Live 登録

サイボウズ Live は管理者から会員を登録することはできない。管理者になった人（グループを作成した人）が会員の電子メールへサイボウズ Live から招待メールを送る。会員は招待メールが届いたら、メールにあるアドレスをクリック、パスワードを登録するとグループに入ることができる。既にサイボウズ Live を利用していればすぐにグループのホームページが表示される。

②行事の進捗管理

グループ内でやるべきことを管理できる機能。トップページの「ToDo リスト」の「ToDo を追加する」から登録でき、「未着手、対応中、保留、確認中、完了」を選択することで進捗管理ができる。イベント（カレンダー）に確定している行事を登録しておけばリマインダー機能により、メールで会員へ知らせてくれる。

③伝達事項

会員への伝達は掲示板とチャットで行うことができる。どちらでも PDF や Word・Excel ファイルなどを添付することができる。ただし、特定の個人や役員のみという場合にはチャットになる。

委員会がある場合は、委員会別にフォルダーを設定することができる。

掲示板の書き込みは、まとめ表示があり読みたい情報が容易に探せる。

- ・データ保存

会則、技術資料、写真などは共有フォルダーに保存する。資料の属性で分けて保存することができる。

(2) 会計

法人のように仕訳をして会計処理をしたい場合は、会計ソフトを購入する必要があるが、任意団体であれば Excel で充分管理できる。月別科目別に収入と費用を入力し科目別に自動的に月・年で集計される Excel シートを作成する。毎月の予実管理ができるようにすれば、数か月先の資金管理や決算報告が素早くできる。

3. おわりに

本稿は、筆者が参加している 50 名前後の異業種交流団体に活用しているシステムをベースにした。この団体に 2 年前に IT を活用して運営することが会員の合意で決定した。しかし、2 年間は会員へ IT に慣れてもらうという考えもあり、これまでの郵送・FAX・電話など従来の運営方法も行っていった。

その間は IT に関心のある会員には便利さを感じてもらっていたが、30%の会員はまったく IT を活用していなかった。昨年、十数年ぶりに事務局担当の変更があり、これを機会に会の運営管理を IT だけにした。1 年後に、運営管理費 50 万弱の削減、出欠連絡は 3 か月目にして全会員が月 2 回の例会に 100%回答という結果が出せた。

「習うよりは慣れろ」という言葉あるように、慣れてもらうために会員に興味を持ってもらう情報を掲示板に投稿したことも成功要因の一つである。

課題としては利便性については理解あるものの、IT に苦手意識がある一部の会員にはストレスが高くなっている。IT は音声による入力、言語の違いを気にしないで外国との会話ができる自動翻訳、人工知能を使った人に優しいシステムなど日々進化しているので、IT を意識しないで使える日も近いと思われる。

最後に、IT の利活用により蕎麦に関する知の集積が行われ、蕎麦文化の継承が IT によって次世代の橋渡しになることを期待したい。

参考サイト

- ・サイボウズ Live <https://cybozulive.com/>
- ・グーグル Drive <https://drive.google.com/drive/my-drive>
- ・Jimdo <http://jp.jimdo.com/>
- ・iQube <http://www.iqube.net/>
- ・Facebook <http://www.facebook.com/>
- ・LINE <http://line.me/ja/>

Google ドライブによる出欠登録フォームと回答例

○△そばを楽しむ会 4月例会

例会:4月9日、24日 29日ボランティア活動 ○○ホーム訪問

*必須

お名前 *

4月9日 例会 *

9時~15時 ○○市学習センター

出席

欠席

その他:

4月24日 例会 *

9時~15時 ○○市学習センター

出席

欠席

その他:

4月29日 ボランティア活動 *

10時~15時 ○○ホーム 実演2人

出席

欠席

その他:

送信

Google ドライブのフォーム作成機能で出欠が登録できるフォームを作成し、URL をチャット機能で会員へメールする。

あるいは、サイボウズ Live のトップ画面のリンクに URL を埋め込む。

リンクをクリックするとフォームが Web ブラウザに表示される。

入力後に送信がクリックされると瞬時に下記に示す表計算シートにフォームで入力されたデータが追加される。

このシートはマイクロソフトの Excel に張り付けることもできる。

	A	B	C	D	E
1	タイムスタンプ	お名前	4月9日 例会	4月24日 例会	4月29日 ボランティア活動
2	2016/03/09 15:20:43	池田 勇介	出席	10時頃から参加します。	出席
3	2016/03/09 15:21:14	島田 源治	欠席	欠席	出席
4	2016/03/09 15:21:33	青木 正二	欠席	欠席	欠席
5					

Jimdo で作成したホームページ作成例

ホームページのスクリーンショット。タイトルは「瑞穂野そば打ちクラブ」。ナビゲーションメニューには「ホーム」「スローガン/行事」「最新情報」「会員募集」「会場アクセス」「お問い合わせ」があります。メインコンテンツには「楽しいそば打ち」という見出しがあり、瑞穂野そば打ちクラブの紹介文、活動の楽しさ、目標、福祉施設へのボランティア活動、および会員募集の案内が記載されています。写真には白い着ぐるみと帽子を着た男性が写っています。右側のサイドメニューには「会則」「役員」「組織」「会員」「ギャラリー」「事務局」などの項目があり、事務局の連絡先（〒321-0917 宇都宮市瑞穂2-15-19）や「とちぎ蕎麦会」「NPO法人そばネット埼玉」「一般社団法人 全蕎協」「蕎麦春秋.com」へのリンクが提供されています。

- ・業種や団体種別にデザインがある。
- ・写真や動画（ユーチューブ）が簡単にアップできる。
- ・公開イベントの参加者にホームページからの申し込みを可能にすることができる。
- ・PCからでも入力できるがスマホからも入力できる。

参考：ある会の周年行事の参加申込みでは80%がスマホだった。

ホームページのスクリーンショット。タイトルは「小山手打ちそばの会」。ナビゲーションメニューには「ホーム」「会長挨拶」「規則」「会員」「役員」「会員募集」「ギャラリー」「お問い合わせ」があります。メインコンテンツには「小山手打ちそばの会」という見出しがあり、小山手打ちそばの会では、蕎麦好きの仲間が週末にそばを楽しんでいます。例会は毎週土曜日 7時～で、原則、土曜日ですが、都合がつかない場合は、日曜日などご希望される日にできるだけ対応します。（第2土曜日は 小山城南市民交流センター）会場は 小山市松沼518-8 武藤道場 電話0285-37-1800。第2土曜日の会場(予定)は 小山城南市民交流センター（小山城南出張所）手打ちそば体験教室（希望者受付けています）試食もできますので、お気軽にお越し下さい。体験希望者TELにて申込みください。小山手打ちそばの会事務局 TEL：0285-37-0546。会費は 月2000円 *そば粉は含みません。そば粉を持参されない方のために、常時、そば粉を